



2025年12月期 第2四半期 決算説明資料

2025年8月22日

日本フェンオール株式会社

東証スタンダード | 6870

FENWAL CONTROLS OF JAPAN, LTD.

Contents

目次

01	2025年12月期 第2四半期連結決算	P3
02	2025年12月期 通期連結業績予想	P17
03	新中期経営計画2025 進捗状況	P22
04	会社概要・沿革	P24

01

- 01** | **2025年12月期 第2四半期連結決算**
- 02 | 2025年12月期 通期連結業績予想
- 03 | 新中期経営計画2025 進捗状況
- 04 | 会社概要・沿革

連結業績サマリー



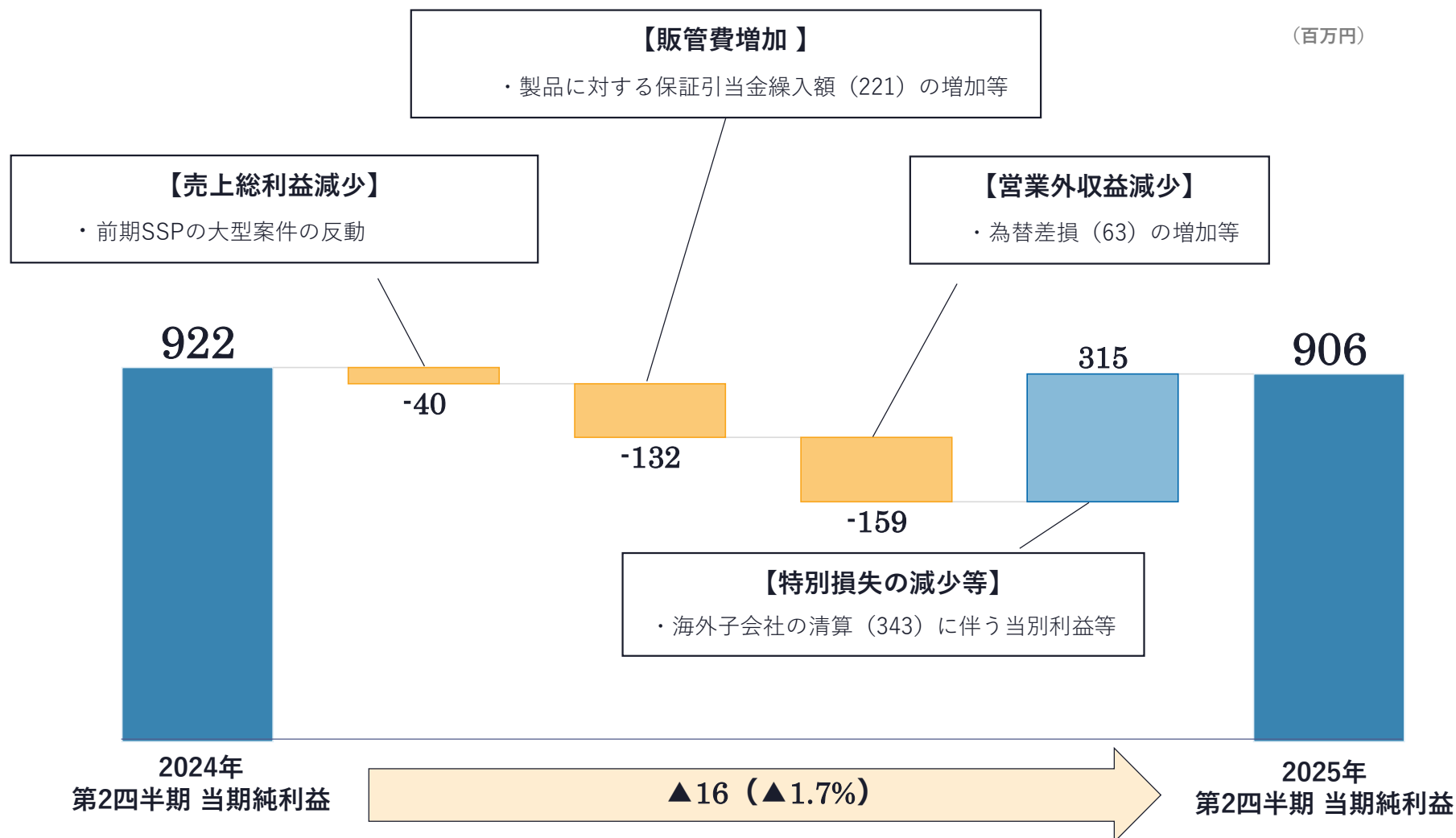
- ・受注高は、船舶及び保守点検が堅調であることを主因に前年同期比+11.3%
- ・売上高は、前期の大型案件の反動があるものの、スプリンクラー設備や消防ポンプ等で計画を上回る受注が獲得できたことから前年並みを確保
- ・営業利益は、主に販管費の増加により前年同期比▲17.6%の減益

(百万円)	2024年12月期第2四半期	2025年12月期第2四半期	増減率
受注高	6,351	7,068	+11.3%
売上高	6,496	6,520	+0.4%
売上総利益	2,342	2,302	▲1.7%
売上総利益率	36.1%	35.3%	▲0.8pt
販管費	1,364	1,496	+9.7%
営業利益	978	806	▲17.6%
経常利益	1,122	791	▲29.4%
当期純利益	922	906	▲1.7%

前期比 当期純利益増減要因



(百万円)



セグメント別業績概況

セグメント別業績サマリー



	(百万円)	売上高			営業利益		
		2024年12月期 第2四半期	2025年12月期 第2四半期	増減率	2024年12月期 第2四半期	2025年12月期 第2四半期	増減率
単体	■ 防災 (SSP)	2,825	2,444	▲13.5%	978	611	▲37.5%
	■ 制御機器 (サーマル)	1,016	978	▲3.7%	201	206	+2.5%
	■ 基板実装 (PWBA)	463	490	+5.8%	52	64	+23.1%
	■ 医療 (メディカル)	655	688	+5.1%	28	30	+7.1%
	合計	4,959	4,600	▲7.2%	1,260	912	▲27.6%
連結	■ 消防ポンプ	1,536	1,918	+24.9%	41	206	+402.4%
	合計	6,496	6,520	+0.4%	1,302	1,118	▲14.1%

※ 営業利益は、連結調整額控除前の数値

セグメント別概況 ― 防災（SSP）事業



火災警報システム、消火システム、爆発抑制システムの開発・製造・販売および同システムの設計・施工・保守およびエンジニアリングサービス

主な取扱い製品



• 熱・煙感知器



• 制御ユニット



• HRD抑制剤容器



• ガス消火設備



• S-NET受信機



• 爆発抑制装置

セグメント別概況 — 防災（SSP）事業

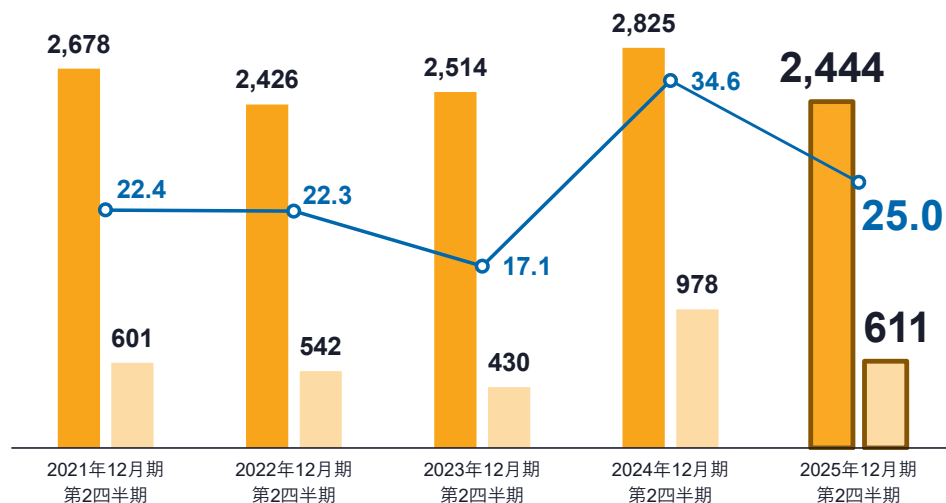


事業概況

- ・ 機器は、防爆型煙感知器の安定受注より微増
- ・ 工事は、立体駐車場向けガス消火設備工事が増加したものの、前期の大型案件の反動もあり、売上は過年度並み
- ・ メンテナンスは、既設の採算改善等の地道な営業活動により売上は微増

売上高・営業利益（率）の推移

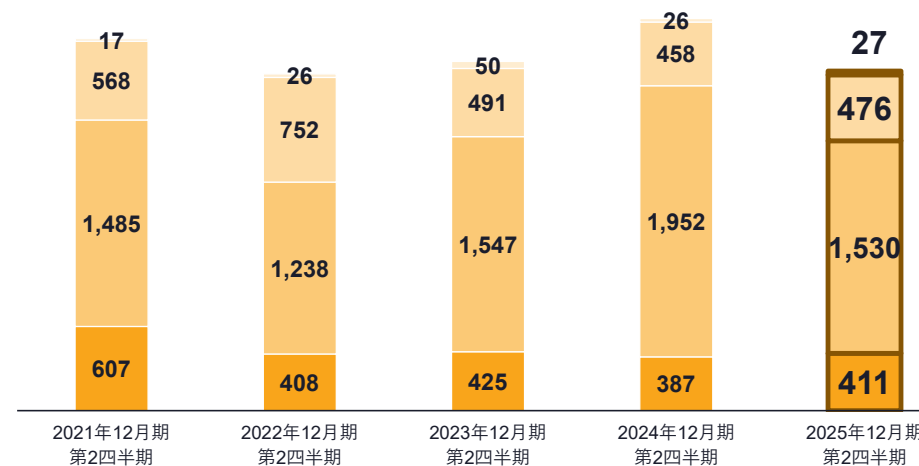
（百万円） ■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率



※ 営業利益は、連結調整額控除前の数値

製品別売上高の推移

（百万円） ■ 機器 ■ 工事 ■ メンテナンス ■ その他



セグメント別概況 — 制御機器（サーマル）事業



温度調整器、半導体製造装置用熱板および装置、高温炉用熱電対、その他温度制御機器等の開発・製造・販売および同システムの設計・サービス

主な取扱い製品



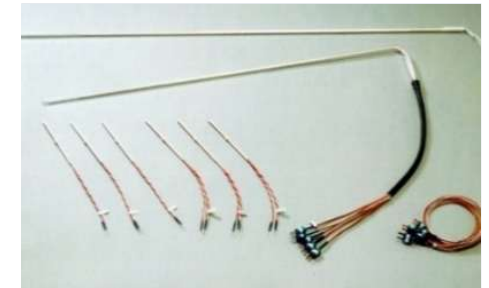
- サーマススイッチ
(金属膨張式無指示温度調節器)



- 温度調節器



- 熱板 (ホットプレート)



- 温度センサー
(特殊用途熱電対)

セグメント別概況 — 制御機器（サーマル）事業

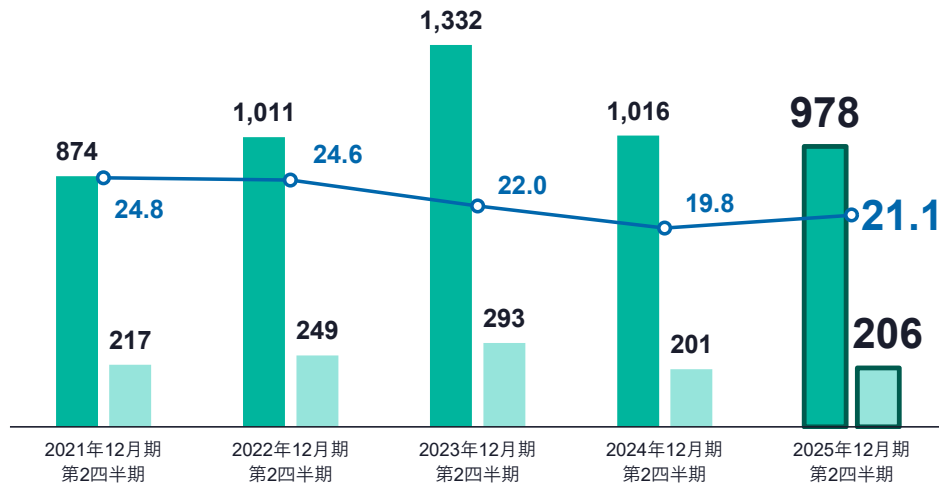


事業概況

- ・ センサーは、主要先の在庫調整を主因に減収（過年度並み）
- ・ 熱板は、半導体需要の立ち上がりが鈍く微増

売上高・営業利益（率）の推移

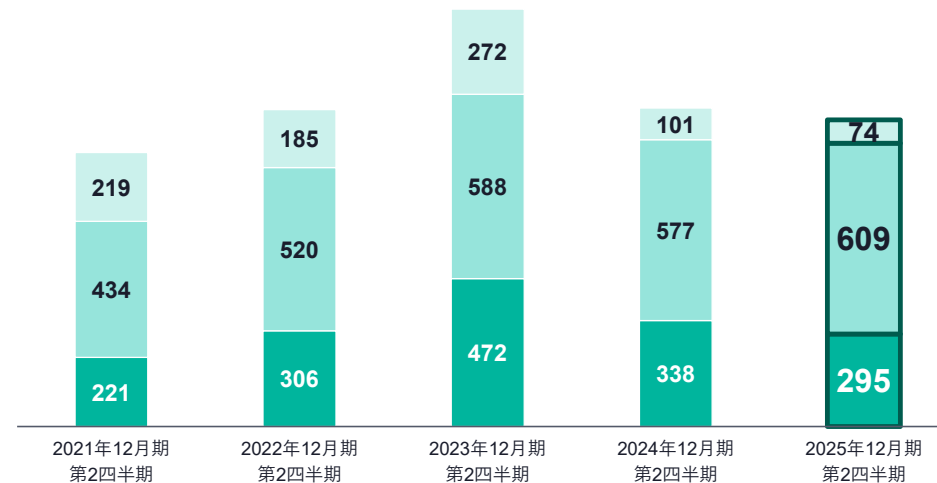
（百万円） ■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率



※ 営業利益は、連結調整額控除前の数値

製品別売上高の推移

（百万円） ■ センサー ■ 熱板 ■ その他



セグメント別概況 — 基板実装 (PWBA) 事業・医療 (メディカル) 事業



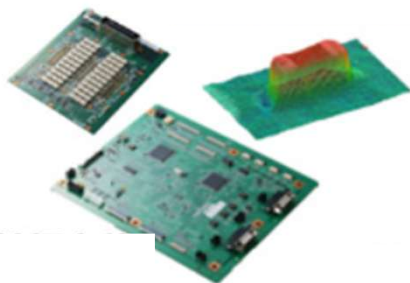
■ 基板実装 (PWBA)

プリント基板実装組立、アートワーク設計、ノイズ(EMC)対策

主な取扱い製品



・基本パターン設計



・基板実装



・アッセンブリー

■ 医療 (メディカル)

人工腎臓透析装置及び医療機器の開発・設計・製造・サービス

主な取扱い製品



・血圧計



・アイシングシステム
局部冷却装置



・人工腎臓
透析装置

セグメント別概況 — 基板実装（PWBA）事業・医療（メディカル）事業



■ 基板実装（PWBA）

事業概況

- ・ 通信機器向けの販売を主因に増収
- ・ 価格競争が厳しく新規顧客獲得も苦戦

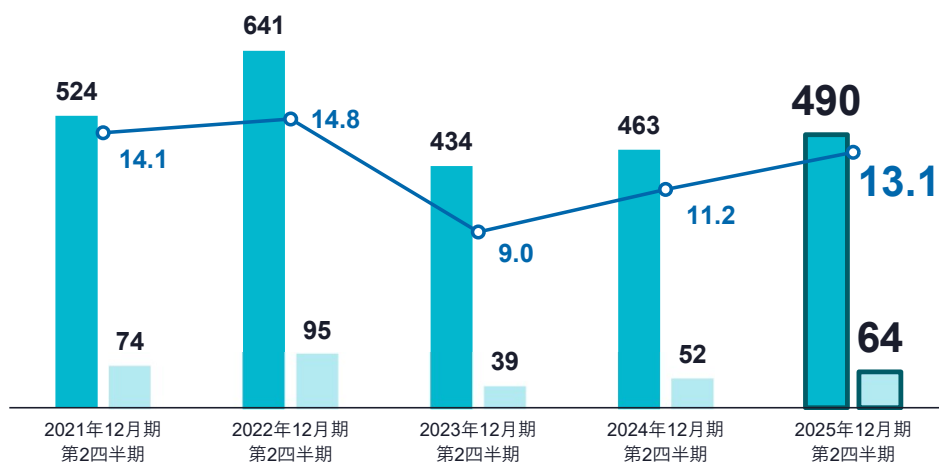
■ 医療（メディカル）

事業概況

- ・ 人工腎臓透析装置の受託生産終了手続きは順調
- ・ 売上は、人工腎臓透析装置の駆け込み需要により微増

売上高・営業利益（率）の推移

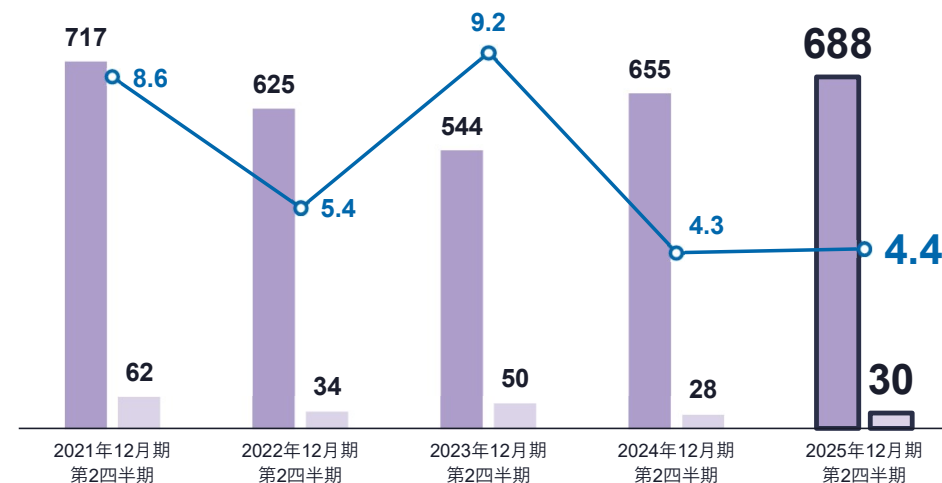
（百万円） ■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率



※ 営業利益は、連結調整額控除前の数値

売上高・営業利益（率）の推移

（百万円） ■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率



セグメント別概況 ― 消防ポンプ事業（株式会社シバウラ防災製作所）



消防ポンプ、消防車、保守ポンプ、全自動消火システム等の消防・防災機器の開発・製造・販売

主な取扱い製品



- 可搬式消防ポンプ



- 小型消防ポンプ積載車



- 全自動保安ポンプ



- 非常用浄水装置

セグメント別概況 — 消防ポンプ事業（株式会社シバウラ防災製作所）

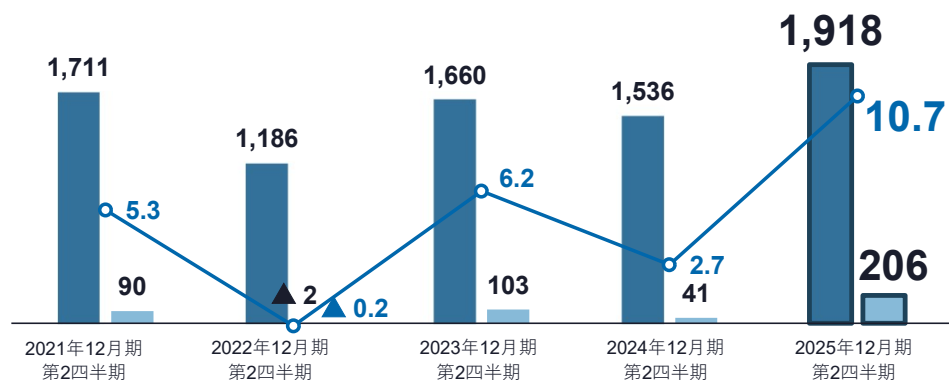


事業概況

- ・ 消防ポンプ・消防車等の新規、大型案件獲得等があり一時的に増加
- ・ 消防ポンプの海外販売は、ベトナム向けを中心に増収
- ・ 営業利益は、仕様変更の他、コスト改善活動が奏功したことにより増益

売上高・営業利益（率）の推移

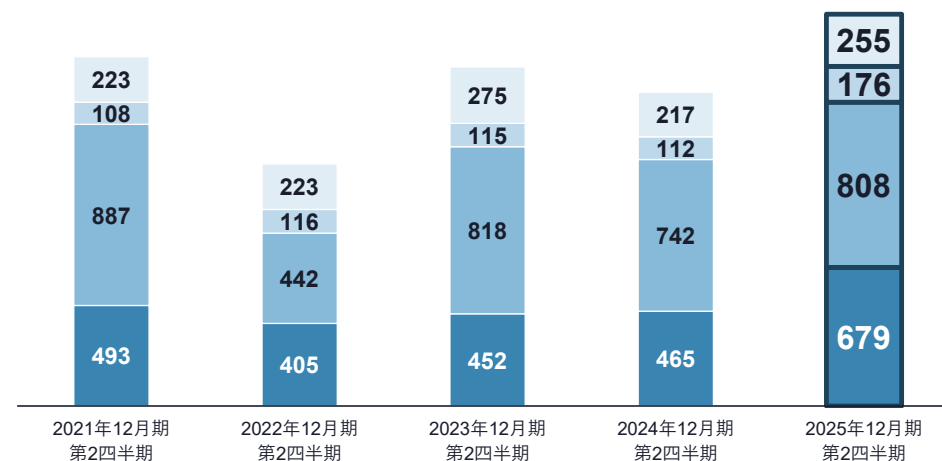
（百万円） ■ 売上高 ■ 営業利益 ● 営業利益率



※ 営業利益は、連結調整額控除前の数値

製品別売上高の推移

（百万円） ■ 消防ポンプ ■ 消防車 ■ 海外販売 ■ その他



連結B/Sサマリー



(百万円)

流動資産					負債				
科 目		2024年末	2025年2Q	増 減	科 目		2024年末	2025年2Q	増 減
流動資産	現 預 金	6,289	6,757	468	負債	買 掛 債 務	2,223	1,515	▲708
	売 掛 債 権	4,344	3,106	▲1,238		借 入 金	1,240	1,492	252
	棚 卸 資 産	3,119	3,523	404		製 品 保 証 ・ 改 修 引 当 金	824	933	109
	そ の 他	90	107	17		そ の 他	1,650	1,514	▲136
	合 計	13,842	13,493	▲349		合 計	5,937	5,454	▲483
固定資産	有 形 無 形 固 定 資 産	2,477	2,674	197	純資産	株 主 資 本	11,872	12,569	697
	投資有価証券	2,883	2,810	▲73		そ の 他	1,713	1,337	▲376
	そ の 他	318	384	66		合 計	13,585	13,906	321
	合 計	5,679	5,868	189					
資 産 合 計		19,521	19,360	▲161	負債純資産合計		19,521	19,360	▲161

02

- 01 | 2025年12月期 第2四半期連結決算
- 02 | 2025年12月期 通期連結業績予想**
- 03 | 新中期経営計画2025 進捗状況
- 04 | 会社概要・沿革

2025年12月期 連結業績予想サマリー



期初の通期予想では、減収減益を見込んでいたものの、SSP事業、消防ポンプ事業において計画を上回る新規案件の獲得に加え、原価改善活動が奏功したことにより、通期業績予想を上方修正（2025年7月31日付）

(百万円)	2024年12月期実績	2025年12月期通期 期初予想※	2025年12月期通期 修正予想※※
売上高	12,515	11,600	12,900
営業利益	1,181	500	900
経常利益	1,359	545	860
当期利益	1,115	619	930
ROE	8.5%	4.7%	6.7%
EBITDAマージン	12.7%	7.9%	10.2%

※ 2025年2月26日開示の通期業績予想の数値

※※ 2025年7月31日開示の通期業績予想の数値

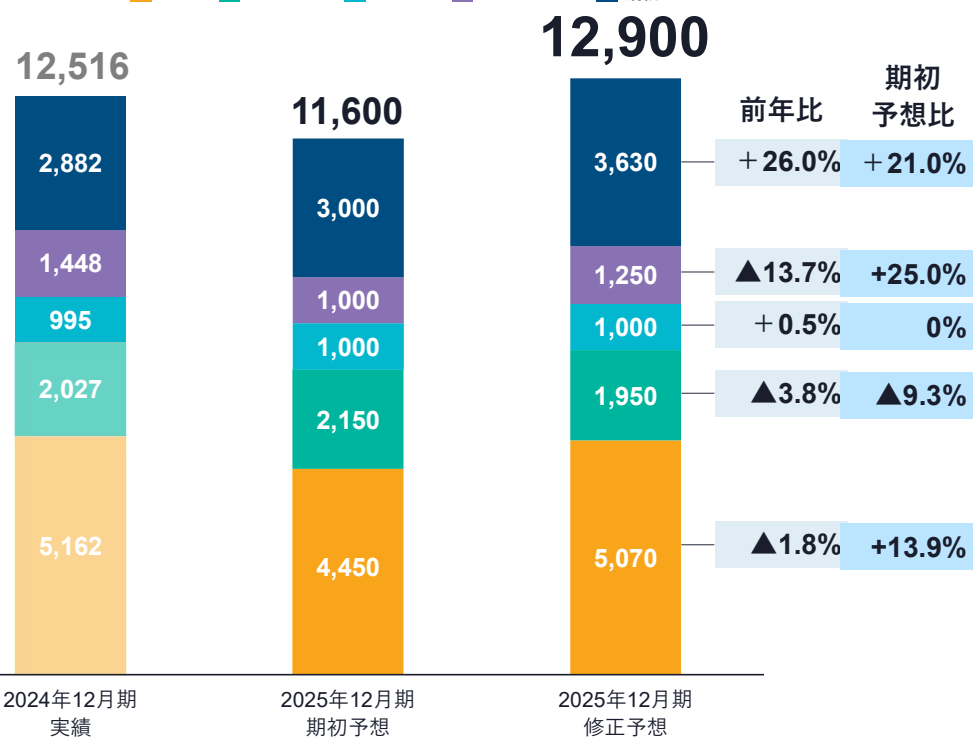
2025年12月期 セグメント別業績予想



- ・防災（SSP）事業は、スプリンクラー関連設備・防爆型煙感知器等の計画を上回る獲得により、期初予想比+32.7%の増益予想
- ・消防ポンプ事業は、生産拠点の移転費用や部材高騰の影響を織り込み期初予想は減益を見込んでいたものの、消防車の仕様変更に伴う採算改善、国内消防ポンプの一時的な需要増加に加え、海外向け消防ポンプの新規獲得もあり、期初予想を上回る見通し

売上高

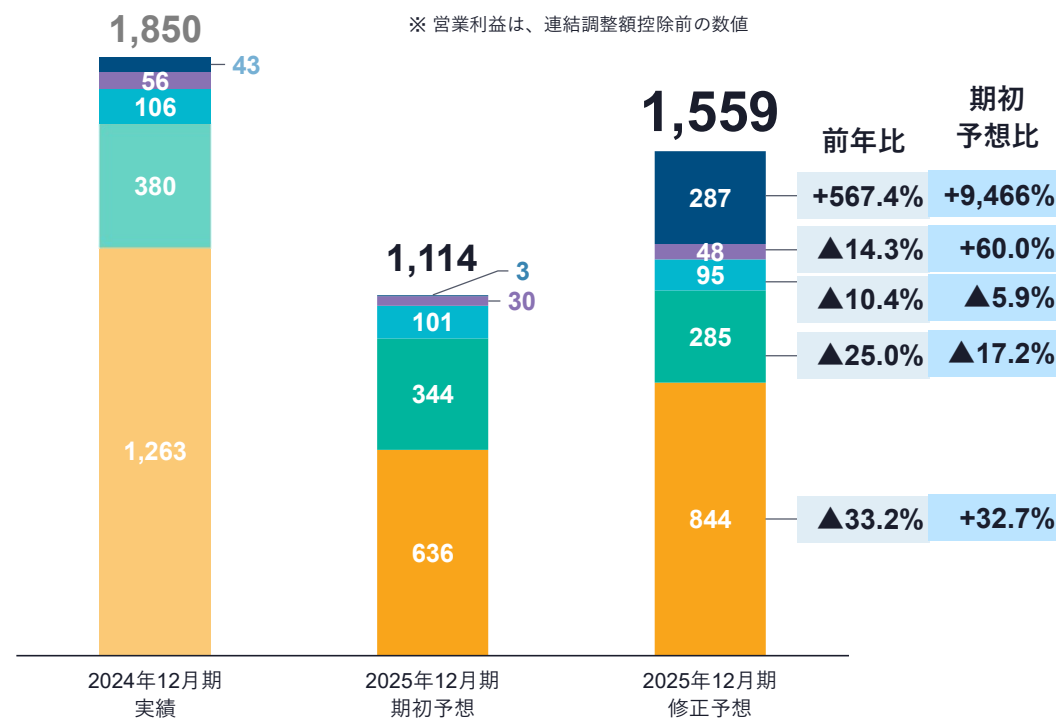
(百万円) SSP サーマル PWBA メディカル 消防ポンプ



営業利益 (本社経費配賦前)

(百万円) SSP サーマル PWBA メディカル 消防ポンプ

※ 営業利益は、連結調整額控除前の数値



2025年12月期下半期に向けた各セグメントの取り組み



防災 (SSP)

- 3 アイテムの開発 ①爆発抑制装置 (IEP(※)システム) ②ガス消火設備 ③熱感知器
- 再生エネルギー関連施設向けのIEPシステム拡販を推進
- ゼネコン・サブコンおよび設計事務所へのスペックイン営業の推進
- 施工・改修工事の採算改善及び体制強化

(※)IEP : Industrial Explosion Protection

制御機器 (サーマル)

- 半導体装置メーカーに対する提案型技術営業活動の推進
- 温度調節器・サーモスイッチの改良開発

基板実装 (PWBA) 医療 (メディカル)

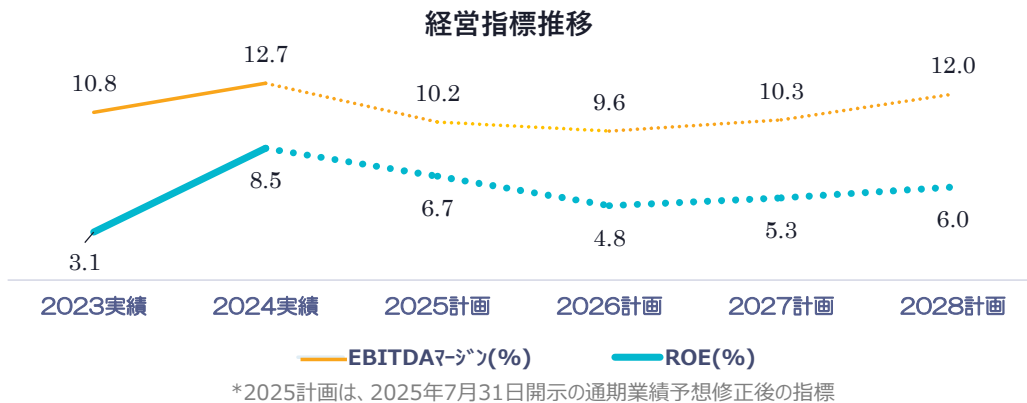
- 新規顧客獲得に向けた営業活動の推進
- 人工腎臓透析装置の受託生産終息に向けた取り組み

消防ポンプ

- 新工場建設 (2027年稼働)
- 消防ポンプの入れ替え需要に対する着実な取り込みと消防車のシェア拡大
- 災害対策製品のラインナップ拡充

経営指標及び配当方針

- ・2025年の経営指標は、通期業績予想の上方修正によりROE、EBITDAマージンともに改善の見通し



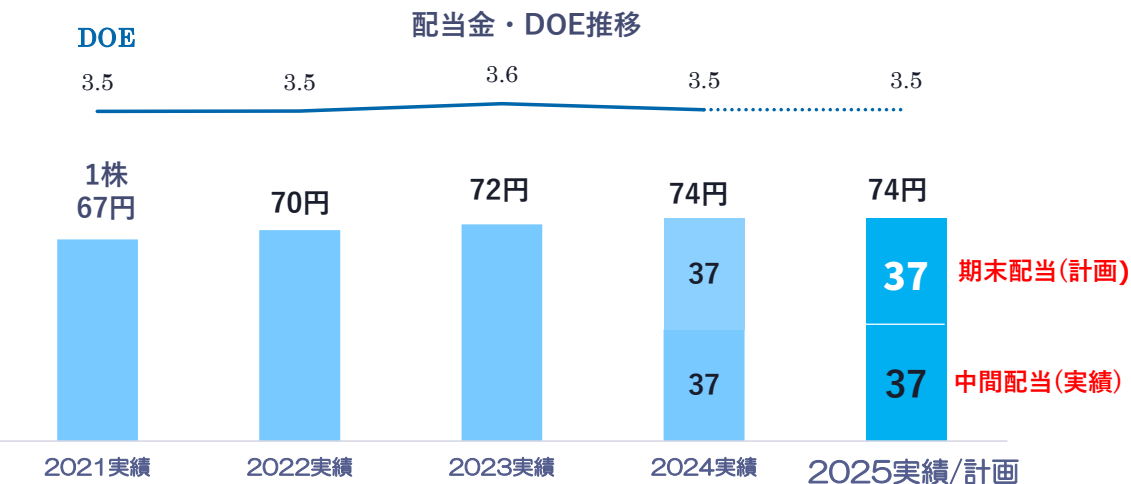
経営指標

2028 年度 EBITDAマージン目標値 12 %

キャッシュフローベースでの採算性を重視するため、
収益力指標としてEBITDAマージンを採用する。

2028 年度 ROE 目標値 6.0 %

資本コストを意識し ROE 向上に努める。



配当方針

DOE 3.5 % 程度を目安

安定的な配当を継続するために DOE を指標とする。
企業体質の強化と今後の事業展開に備えるための内部留
保を考慮し、可能な範囲で積極的な利益還元を実施する。

03

- 01 | 2025年12月期 第2四半期連結決算
- 02 | 2025年12月期 通期連結業績予想
- 03 | 新中期経営計画2025 進捗状況**
- 04 | 会社概要・沿革

新中期経営計画2025 進捗状況



■新しい中計期間中の主な取り組み（2025年2月開示の新中期経営計画より抜粋）

2025年～2026年

- ・西華産業株式会社との業務連携を強化
- ・成長事業へのリソース集約に向けた社内体制整備
- ・要素技術力を高め製品開発を加速
- ・将来人財の採用と育成の強化

2027年～2028年

- ・新製品販売開始を柱とした収益構造の変革
- ・事業ポートフォリオの最適化
- ・資本政策推進による収益性の向上
- ・DX化等による生産性向上とワークライフバランス充実

■ 2025年度の進捗状況

上期実績

- ・新製品（爆発抑制装置・ガス消火設備・熱感知器）の開発着手
- ・生産改革活動のスタート（工場品質上）
- ・西華産業株式会社との連携強化

下期計画

- ・スペックイン営業、技術営業、新規開拓営業の更なる推進
- ・ISO9001再取得
- ・働き方改革推進（福利厚生・雇用見直し）
- ・DXツールによる業務効率化

■ 2025年～2028年の投資内訳（投資検討段階の案件含む）

単位:億円

主な戦略投資内容	2025	2026	2027	2028
消防ポンプ運転棟新設	3			
本社事務所リニューアル	1			
消防ポンプ生産棟新設		11		
長野工場棟改修			3	
R&Dセンター開発棟建替		8		
システムリプレイス		1	0.5	0.5
その他生産設備更新	2	2	2	2
研究開発費	1	1.5	1.5	1
人財投資（人事制度、福利厚生等）	0.5	0.5	0.5	0.5
TOTAL	7.5	24	7.5	4

2025～2028資金配分計画

戦略投資

43億円

設備 36億円
研究開発 5億円
人財 2億円

株主還元

17億円

2024～2026年

基本の徹底と
変化への挑戦

2027～2028年

持続的な
成長の実現

04

- 01 | 2025年12月期 第2四半期連結決算
- 02 | 2025年12月期 連結業績予想
- 03 | 新中期経営計画2025 進捗状況
- 04 | 会社概要・沿革**

会社概要

会社名	日本フェンオール株式会社
代表者	代表取締役社長 中野 誉将
設立日	1961年5月24日
上場市場	2022年 東証スタンダード市場
資本金	996,600,000円
従業員数	275名（連結）（2024年12月末現在）
本社所在地	東京都千代田区飯田橋一丁目5番10号
大株主	・ THE HONGKONG AND SHANGHAI BANKING CORPORATION LTD ・ 西華産業株式会社 ・ 株式会社吉田ディベロプメント ・ 東レ・メディカル株式会社
取引銀行	・ 三井住友銀行 ・ 八十二銀行 ・ 三菱UFJ銀行 ・ 三井住友信託銀行
関連子会社	株式会社シバウラ防災製作所

沿革



1961	米国FENWAL社、三井物産株式会社、日本電熱株式会社の合併会社として設立
1967	長野工場建設（SSP、サーマル製品本格生産開始）
1971	八王子センター（現R&Dセンター）建設、研究開発活動本格開始
1988	米国FENWAL社保有株式62%買取
1996	株式を店頭公開
1997	長野工場増設（新棟）
2004	ジャスダック証券取引所 株式上場
2015	東京証券取引所市場第二部 株式上場
2022	東京証券取引所の市場区分変更再編によりスタンダード市場上場
2024	西華産業株式会社と資本業務連携



日本フェンオール株式会社
FENWAL CONTROLS OF JAPAN, LTD.

お問い合わせ先

日本フェンオール株式会社 執行役員 管理本部長 中島 昭

E-mail

akira.nakashima@fenwal.co.jp

住所

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋一丁目5番10号

電話

03-3237-3561

注意事項

本資料に記載されている内容は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、特に見通し情報等につきましては、市場環境、為替レート等々様々なリスクや不確実性を内包しておりますので、当社の予測とは異なる可能性があります。